



生存学研究センター 2016年度若手研究者研究力強化型 「国際的研究活動」研究費 後期募集要項

本制度は、生存学研究センターに関連する若手研究者の国際的な研究活動の推進とその成果発信を促進することを目的として、国外で開催される国際的な学会・会議などにおける成果発表や国際的なネットワーク形成、国外での研究調査活動に関する経費等を助成する制度である。なお、本制度は個人単位、プロジェクトの単位研究活動に対する助成を旨としており、本制度の研究費助成を受けた場合には「研究報告書」の提出を必須とし、またその成果を生存学研究センターのウェブサイトに掲載することとする。

募集内容

助成内容：若手研究者による、国外での研究調査活動および国外で開催される国際的な学会・会議などにおける成果発表や国際的なネットワーク形成に関する経費等について補助を行う。

1件10万円を上限とし、2件程度採択（総予算枠20万円）

※実際に交付される金額は、全体の配分額・応募条件等によって減額がありうる。

助成対象期間：2016年11月上旬～2017年2月28日(火)17:00 ※4/1からの遡及適用可

助成対象経費：以下を対象とするが、執行にあたっては本学規程に準じること。

- 海外渡航に要する交通費（航空運賃、国内交通費等。現地交通費は、日当に含める）
- 渡航先での宿泊費、国際学会参加費・登録料、論文翻訳・校正・校閲費、図書資料費
- 申請書記載の当該年度における研究活動に要する費用

申請資格：生存学研究センターの研究活動に関連する若手研究者のうち、

- ①立命館大学大学院先端総合学術研究科および学内研究科に所属する大学院生（ただし、現在休学中の者、および他大学・研究機関に所属する専任教員・研究員等は対象外とする）
- ②生存学研究センター客員研究員（ただし、他大学・研究機関に所属する専任教員・研究員等は対象外とする）
- ③上記①～②に準じる立場の者（本学非常勤講師あるいは修了生等。ただし日本学術振興会特別研究員採用者、大型民間財団助成採用者は除く）

※上記に明記されない属性の研究者で申請を希望する者は、申請資格の有無について、生存学研究センター事務局まで照会を行うこと。なお、本件助成の審査にあたっては、他の研究助成プログラム等の採択（研究費の保有有無）等の状況も斟酌することとする。

申請期間：2016年10月3日(月)～2016年10月24日(月)16:00

申請方法：所定の申請調書（Wordファイル）へ必要事項記入の上、下記生存学研究センター事務局メールアドレスまで送信すること。

審査について：センター運営委員から構成される審査委員会による審査の上で採否を決定し、審査終了後、文書にて応募者に通知する。

成果発表について：研究成果発表の際には本研究支援を受けたことを表示してください。

（記入の仕方については下記の例示を参照のこと）

- ・本研究は立命館大学生存学研究センター若手研究者研究力強化型「国際的研究活動」の助成を受けたものです。
- ・This work was supported by the Research Center for Ars Vivendi, Ritsumeikan University.

提出・お問合せ先

生存学研究センター事務局（修学館 2F 衣笠リサーチオフィス内）藤井・三輪・村山
TEL：075-465-8475（内線 511-2819） E-mail：ars-vive@st.ritsumeikan.ac.jp

以上